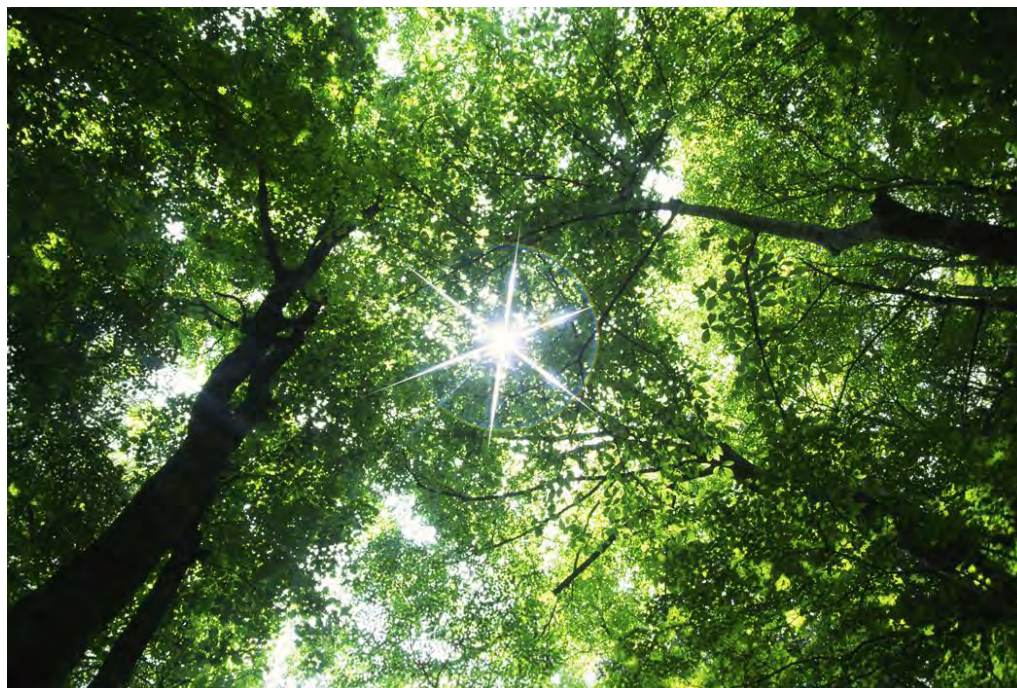


REDD研究開発センター公開セミナー
事業を考えた**企業の森林への取り組み**



日経BP社
日経エコロジー & 環境経営フォーラム
藤田香
2013年2月7日

REDD+

- 森を保全し、伐採しないことによるCO₂の排出抑制
 - 森林の管理強化によるCO₂吸収増
-
- CO₂の排出削減
 - 生物多様性保全
 - 地域社会の維持



日本の森の価値は年間70兆円

企業と森の付き合い方

サントリー——原料の水を確保する本業の森づくり
トヨタ自動車——林業再生に乗り出す訳
JR九州——列車に木、木、木、乗客に大人気
新日鉄——森からバイオオイルを開発
ANA——乗客と共にカーボンオフセット など

インタビュー 大久保尚武 日本経団連
 自然保護協議会特別顧問

東北経済連合会／九州経済連合会
 林野庁による、林業活性化の政策

マンガ 森でひらく会社の未来

トヨタ自動車の森との付き合い方	
愛知目標への取り組み	
愛知目標	主な取り組み
目標1	一般向けの環境教育や、社員によるボランティア活動の場を提供している
目標7	持続可能な林業再生・経営に向けた山林整備や人材育成、技術開発に取り組んでいる。パルプ用材の植林・維持・管理をしている
目標9	工場に地域自生種を植林している
目標14	砂漠化防止や熱帯雨林再生に取り組んでいる
目標15	植林や森林保全によって二酸化炭素の吸収・貯蔵能力を高めている
目標19	里山保全の実証研究調査や山林整備技術開発、植林・維持・管理の仕組み作りを実施している
目標20	NPO などに助成資金を提供している

各社ごとに愛知目標との
対応表を掲載

企業の森林との関わり(国内)

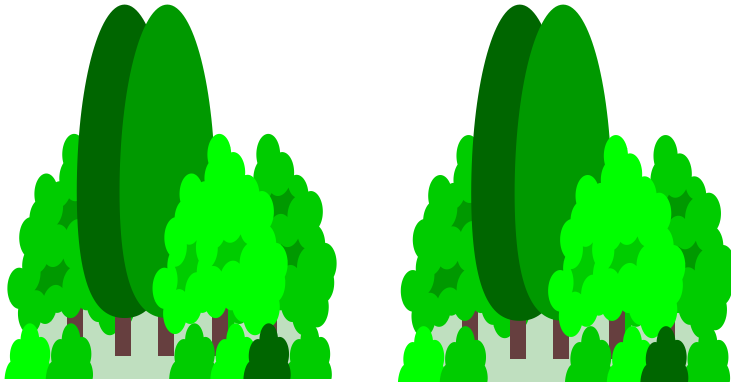
- 温暖化対策、生物多様性保全
- 森を守り、持続可能に利用する
- 社有林ではFSC認証、PEFC認証、SGEC認証の取得、フォレストストック認証
- カーボンオフセット、J-VER購入
- コースリレーテッド・マーケティング、PES
- 原材料の調達、間伐材や端材の利用、バイオマスエネルギーとしての利用
- 森林で環境教育、森林のある地域の支援
- 森林の定量化技術の提供

サプライチェーン

上流

下流

原材料 ⇒ 工場 ⇒ 製品 ⇒ 販売店 ⇒ 消費者



法律違反リスク
評判リスク
資源の枯渇

企業の森林との関わり(海外)

- 原材料調達時に、森林への環境負荷を低減
- 製品表示で、保全活動に消費者を巻き込む
生物多様性の認証などの情報開示、コースリレ
ーテッド・マーケティング、PES
- 社会貢献で森林保全活動、森林のある地域
への支援

木材調達ガイドライン(積水ハウス)

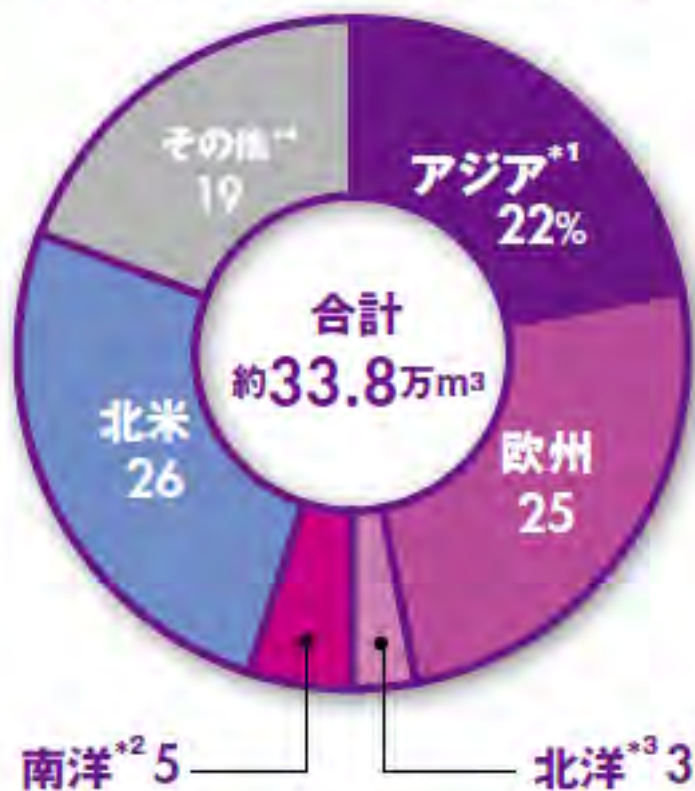
◆積水ハウスの「木材調達ガイドライン」要旨

1	違法伐採の可能性が低い地域から産出した木材
2	貴重な生態系が残る地域以外から産出した木材
3	天然林が伐採されている地域以外から産出した木材
4	絶滅危惧の樹種以外の木材
5	消費者との距離がより近い地域から産出した木材
6	木材に関する紛争や対立がある地域以外から産出した木材
7	計画的な伐採が行われている地域から産出した木材
8	国産木材
9	自然生態系の保全や創出につながる植林された木材
10	木廃材を原料とする建材

改訂案の例

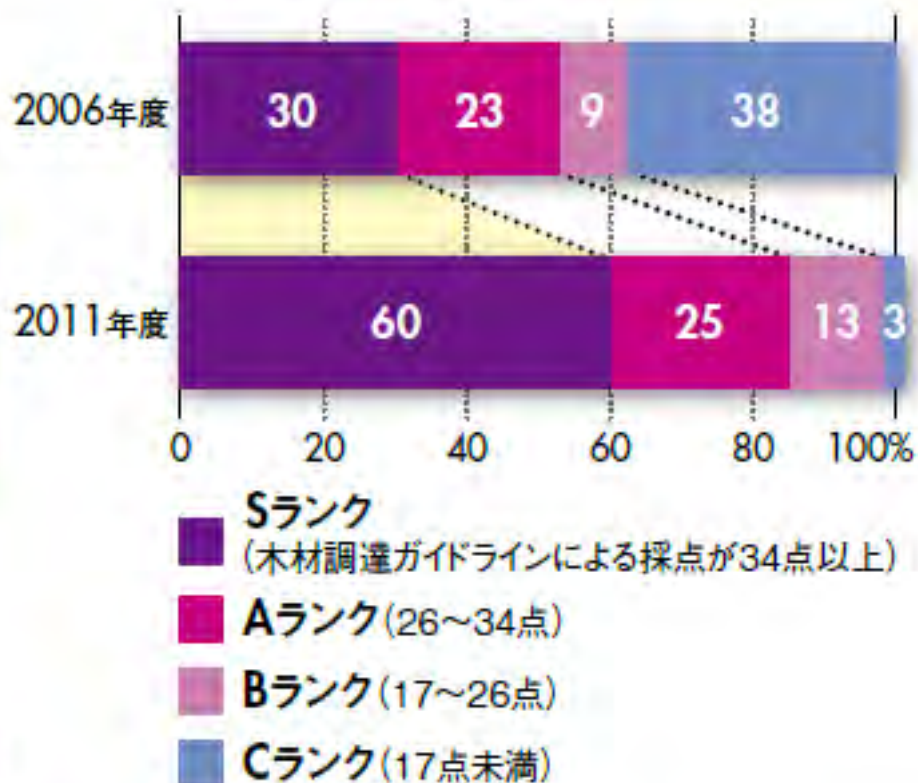
5	輸送行程に加えて、生産・加工工程における CO ₂ 排出量の少ない木材
6	森林伐採に関する不当な労働慣行がなく、地域社会の安定を確保する木材

◆伐採地域別割合(2011年度)



注：*1=国産材を含む。*2=インドネシア、マレーシアなど。
*3=ロシアなど。*4=南米、アフリカ、木廃材含む

◆調達ランクの推移



積水ハウスが使用する木材の調達実績。Sランクの木材がこの5年間で倍増した

「森で経済を作る」(日経BP環境経営フォーラム編)

FSC認証紙(王子製紙)



「ネピア」ブランドにおいて、FSC認証された森林からの原材料で生産したティッシュペーパーやトイレットペーパーを展開。パッケージに認証マークが付いている

「森で経済を作る」(日経BP環境経営フォーラム編)

レインフォレストアライアンス認証 の紅茶(リプトン/ユニリーバ)



フェアトレード認証のチョコレート(イオン)



- ・認証カカオ豆を輸入し、国内のチョコレートメーカーと加工メーカーを経て生産。
- ・スケールメリット活かし、50gを118円に。

藤田／日経エコロジー

RSPO認証の洗剤（サラヤ）





- ・RSPO(持続可能なパーム油のための円卓会議)への参加企業が増加。
- ・認証製品が出回り始める。

RSPO認証製品の採用

- サラヤ 認証パーム油を使用した製品を発売
 - 花王 工場で認証取得
 - 日清オイリオ RSPOに参加
-
- 消費財メーカーのユニリーバ
 - 菓子メーカーのキャドバリー
 - 小売りのカルフル

海外の植林と生活支援(トヨタ)

- 温暖化＋生物多様性＋地域の生活支援
- 生産拠点であるフィリピンの森林に大規模植林。アグロフォレストリーも促進。6年間で3億5000万円の支援
- CIのCCB基準(気候変動対策におけるコミュニティおよび生物多様性への配慮)のゴールド認証取得。

自然資本の考え方

- きれいな大気や水はタダではない
- 自然を「資本」とみる
- サプライチェーン全体で負荷をみる

世界銀行の50:50プロジェクト

リオ＋20で

「自然資本」の価値を、50の国家が国家会計に、50の企業が企業会計に入れるプロジェクト発表

- ・ 59カ国、88社が署名
- ・ 英国、フランス、オーストラリア
- ・ ユニリーバ、ネスレ、ウォルマート・ストアーズ、三井住友信託銀行が署名

国連環境計画 金融イニシアティブ (UNEP FI) 「自然資本宣言」

- ① 投融資の際に、その企業が自然資本を守っているかを判断基準に入れる
- ② 金融機関自身も、自然資本に関係する資産と負債を定量的に開示する

統合報告書

- 財務情報と非財務情報を統合したレポート
 - 6つの資本
 - 自然資本
 - 人的資本
 - 社会資本
 - 金融資本
 - 製造資本
 - 知的資本

自然資本 という 考え方

サプライチェーンの上流



プーマの環境損益計算書

第4次サプライヤーが半分以上を占める

■ 自然資本を加味した、プーマの環境負荷の経済評価

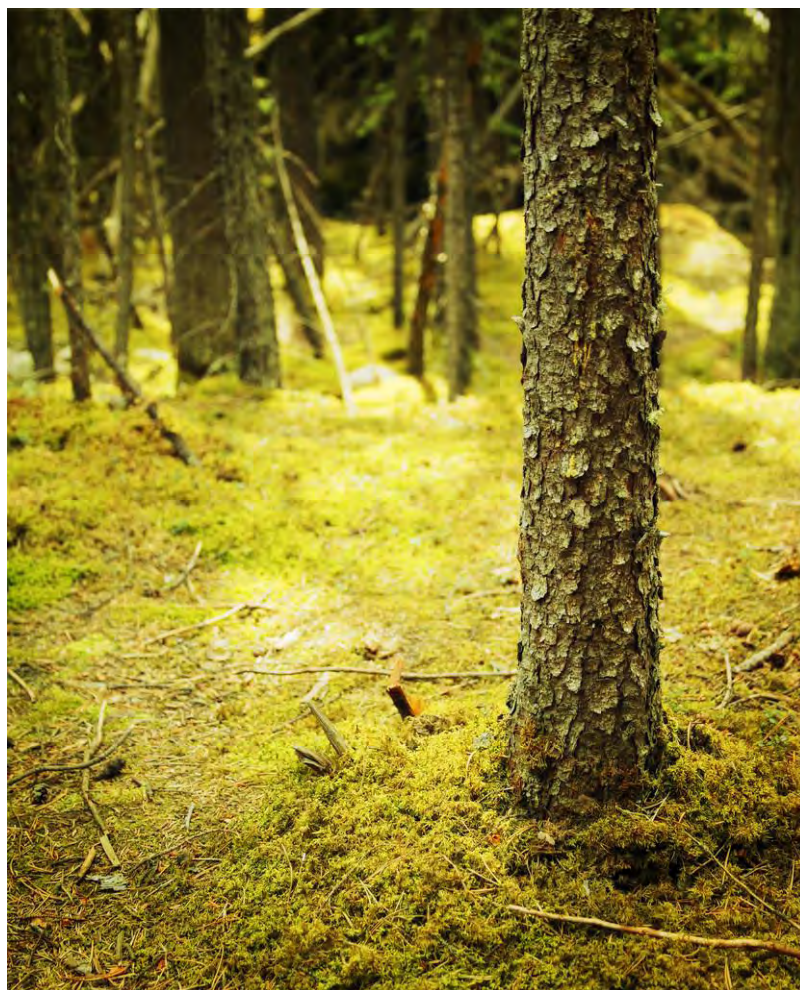
注：単位ユーロ
出所：プーマの「環境損益計算書」を参考に編集部作成

	温室効果ガス	水利用	土地利用	大気汚染	廃棄物	環境負荷合計	割合
サプライチェーン全体の環境負荷	4700万	4700万	3700万	1100万	300万	1億4500万	100%
プーマの事業	700万	100万未満	100万未満	100万	100万未満	800万	6%
第1次サプライヤー	900万	100万	100万未満	100万	200万	1300万	9%
第2次サプライヤー	700万	400万	100万未満	200万	100万	1400万	9%
第3次サプライヤー	700万	1700万	100万未満	300万	100万未満	2700万	19%
第4次サプライヤー	1700万	2500万	3700万	400万	100万未満	8300万	57%

製品に環境コストを表示



自然への環境コストを表示したプーマのTシャツ



ご清聴ありがとうございました